上野会館だより

ひろば

人権を みんなで知ろう 未来のために

No. 5 4 1

2023 年 9 月

編集・発行
〒677-0044 西脇市上野 243 番地
西脇市立隣保館上野会館
TEL・FAX 0795－23－3451

『夏休み子ども教室を開催しました！』

夏休み期間中に、絵画・書道・工作の子ども教室を開催しました。どの教室もみなさん熱心に取り組むことができました。ホームページでも紹介していますのでご覧ください。

木は大きいでしょ。画用紙から、はみ出ても良いから、葉も大きく描いて！

☆絵画教室

指導　藤原 廣幸 先生

夏らしい元気いっぱいの絵が描けました。

筆をとめるところにマークをしています。ゆっくり書きましょうね！

☆書道教室

指導　大西 すず 先生

先生の丁寧な指導と、かな書道生のサポートがあり、みるみるうちに上達しました！

ストローロケットは、ぶつかった時に重たい物の力が軽い物に移ってはじきかえされるという原理を利用してロケットを勢いよく跳ばしているよ！

〈ストローロケット〉
スーパーボールを付けた竹串に通して落下させ跳ばします！

ビニール袋で作ったロケット！スゴク飛ぶね！

☆工作教室

指導　高原 摂竜 先生

身近にある材料で、とばして遊ぶおもちゃ作りをしました！

津万地区月間講演会（8/9）で朗読された中学生の人権作文を紹介します。

障がいのある人と接して感じたこと

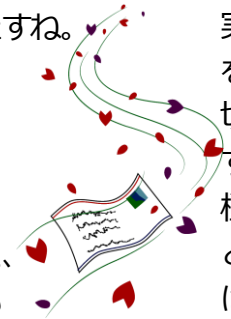
西脇中学校三年　藤本　花音

私は月に一度、第二日曜日に加西市にある障がい者支援施設「ナーシングピア加西」へ母の仕事の手伝いに行っています。そこでは二十名ほどの方に、手や足のアロママッサージや肩のもみほぐし、爪のケア、ネイルをしています。

この施設には、二十代から七十代までの精神障がいや身体障がいのある男女が約百名入居されています。ほとんどの方が車いすで、うまく話すことができない方もいます。

私は四年前から毎月行っていて、最近やっと何を言っているのか分かってきて会話ができるようになってきました。みんなも初めて会ったときは緊張していたけど、今では私に会うことを楽しみにしてくれています。みんなは、私がそでをまくるのを手伝ったりするだけで、とても喜んでくれるので、すごくやりがいがあります。

先月、入居者のけい子さんという方から手紙をもらいました。手紙には「かのんちゃんへ。かのんちゃんいつもありがとう。かわいいネイルをしてくれてありがとう。またきてね。」と書いてありました。私は、けい子さんに、「ありがとう。手紙の返事、来月わたすね。ありがとう。」と言いました。



けい子さんは身体障がいがあって、いつも手が震えているから字を書くことは難しいのに私のためにがんばって手紙を書いてくれたんだと思うと、とても嬉しくなりました。私はいつもみんなの笑顔を見て元気をもらっているから、感謝するのは私のほうなのになと思いました。私は家に帰るとすぐにレターセットを取り出して、けい子さんへの手紙の返事を書き始めました。

手紙には、「けい子さんへ。お手紙ありがとう。私もけい子さんの笑顔が見れて嬉しいよ。これからもずっと行くから楽しみにしててね。」と書きました。書き終わってから、少しでもみんなが喜んでくれるように、折り紙を練習して、たくさん作って持って行ってみんなにプレゼントしようと思いました。

母に「どうしてこの仕事をしているの？」と聞くと、最初は施設側に頼まれていくようになり、私と同じように全然コミュニケーションがとれなくて戸惑ったけど、だんだんみんなの言葉が理解できるようになり、今では爪がきれいになったとか足のむくみがましになったと喜んでくれるのですごくやりがいのある仕事だから続けているそうです。

ネットで「人間の究極の幸せは四つある」という記事を見つけました。一つ目は、人に愛されること。二つ目は、人にほめられること。三つ目は、人の役に立つこと。四つ目は人に必要とされること。と書いてありました。私は確かにそうだなと思いました。

障がいのある人は、ない人に比べると、できることが限られているかもしれないけど、きっと人の役に立つことはできると思うし、実際、私はみんなの笑顔にはげまされて元気をもらっているので、みんなは私にとって大切な存在です。だから私にはみんなが必要です。障がいのある人も、ない人も、人間の究極の幸せを手に入れることができます。人権とは、人間が日々幸せに生きる権利で、それは当たり前のことで、私はみんなが心から、自分が生きていることが幸せだと思ってもらえる社会をつくりたいです。

『津万地区月間講演会』が開催されました！

８月９日（水）、津万地区月間講演会が大野隣保館で開催されました。
中学生による人権作文の朗読のあと、シンガーソングライターの小西達也さんが、『優しさの種をあなたの心に』と題して、車いすの目の高さから感じていることを歌とトークで伝えられました。

講演会の様子

小西さんは、先天性骨形成不全症のため幼少期から数えきれないほど骨折をくり返していて、そのため一度も自身の足で立ったことがないそうです。
「車いすは私の身体の一部なのです。不自由だと思ったことは無いけれど、不便だと思うことは多いです。」
そして、不便と感じている人たちに、私たちが気づく心・目につく心・意識できる心をもつことや、当たり前で、身近すぎて気づかなかった幸せを感じることの大切さを、小鳥がさえずるかのような優しいトーンで伝えられました。

図書をローテーションしました！

今回は、大野隣保館（2020 年度購入分）の本が入っています。ぜひ、この機会にご利用ください！

著書名	著　者	著書名	著　者
おこりたくなったらやってみて	オーレリー・シアン	プラスチック惑星・地球	藤原　幸一
なぜ僕らは働くのか	池上 彰監修	同調圧力メディア	森　　達也
10 歳から知っておきたい お金の心得	八木　陽子	ネットと差別扇動	谷口真由美･他
流浪の月	凪良　ゆう	不快な表現をやめさせたい！？	紙屋　高雪
ライオンのおやつ	小川　糸	ぼくは、かいぶつになりたくない	中村　うさぎ
ひと	小野寺 史宣	ヒューマンライツ 人権をめぐる旅へ	香山　リカ
おそろし	宮部　みゆき	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレディ･みかこ
峠（上）	司馬 遼太郎	こども六法	山崎　聡一郎
峠（中）	司馬 遼太郎	82 年生まれ、キム・ジヨン	チョ･ナムジュ
峠（下）	司馬 遼太郎	ビッグ・クエスチョン	スティーブン・ホーキング
ピンチをチャンスに変える 51 の質問	本田　健	時間は存在しない	カルロ・ロヴェッリ
おんなのことば	茨木 のりこ	あの日からの或る日の絵とことば	筒井　大介
クジラのおなかからプラスチック	保坂　直紀	漂流老人ホームレス社会	森川 すいめい
プラスチック・プラネット	ジョージア・アムソン	激変する社会と差別撤廃論	北口　末広
ことばのかたち	おーりな 由子	ぎゃくたいってなあに？	青木　智恵子

９月行事予定表

日	月	火	水	木	金	土
	★まだまだ暑いですね！ おりひめ体操は屋内でします～!!				1	2 茶道Ａ ヨッピ会
3	4 編物 (サークル)	5 茶道Ｂ	6 かな書道 編物Ａ	7 輪の会	8	9 ヨッピ会
10	11 文芸 生花	12 パソコン 料理 押花	13 編物B	14 ３Ｂ体操	15	16 茶道Ａ ヨッピ会
17	18 敬老の日	19 茶道Ｂ	20 かな書道 編物 (サークル)	21 輪の会	22	23 秋分の日
24	25 生花	26 パソコン 絵手紙	27	28 ３Ｂ体操	29	30 ヨッピ会 押花 (サークル)

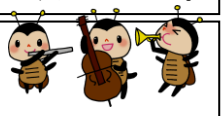
《相談（人権・福祉・教育・健康など）》

上野会館では、毎週月曜日を相談日に設けています。**電話による相談も受け付けています。**プライバシーを厳守しますので、お気軽にご相談ください。

《図書》

人権、一般、趣味、児童書等の閲覧・貸出をおこなっています。お気軽にご利用ください。

編集後記



◆夏休み子ども教室は、皆さんとても熱心に取組まれていて、「楽しい！」「毎月するの？またやりたい」など嬉しい声をたくさん聞くことができました。また、来年もみんなと会える日を職員一同楽しみにしています。まもなく２学期が始まります。みんな元気で頑張ってくださいね。

◆８月は推進強調月間講演会が各地区で開催されました。続いて９月からは、各町の推進員さんを中心に人権学習会が行われます。ぜひ参加をして人権意識を高める機会にしましょう。

◆「上野・下戸田いきいき人権交流祭」が、10 月 15 日(日)に開催することに決定しました。昨年は催し等を縮小しての交流祭でしたが、今年は、盛大に行いたいと実行委員会で協議をしております。詳しくは 10 月号でお知らせいたします。

◆立秋を過ぎると暦の上では秋ですが、まだまだ厳しい暑さが続き、夏の疲れから体調を崩しやすくなります。無理をされず体調管理に気をつけてお過ごしください。食欲の秋が待ち遠しいです（N）